

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年11月4日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年11月4日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【6号機 残留熱除去系熱交換器(A)排水弁のシート漏えいについて】 当直員が、6号機 残留熱除去系海水ポンプ(A)の系統水張後の試運転時に、熱交換器(A)の1次および2次排水弁が全閉中にも係わらずシート漏えいし、排水溝に流入していることを確認。 当該ポンプを停止したところ、流入量が減少したことを確認。 通常、当該ポンプは停止しており、停止中のシート漏えいは微量であり、直接排水溝に収集されるため、系統運転には支障はないものと判断。 今後、パトロール等で漏えい流入量に変化がないことを継続監視し、2022年1月に予定の計画点検にて分解点検を実施予定。</p>	GⅢ	10月28日